

令和元年度 第6回身体障害者支援部会 会議録

日時；令和元年 10月10日（木）13：30～15：00

場所：かがわ総合リハビリテーション福祉センター2階 AV 会議室

参加者：高松市障がい福祉課、支援センターあい、支援センターたかまつ、基幹中核

議題①10/8 高松市社協と中核・地域拠点合同会議との合同研修について

○当日の振り返り

- ・地域での災害時の避難体制について、未だ整っていないことが確認できた。
- ・地域でできること、相談支援ができること、当事者ができることに分けて考えていく必要があるのではないか。
- ・日中の災害の場合、日中活動先での避難体制を相談支援が把握していれば、本人がどこにいるのが把握しやすいが…通所先がない場合は、やはり要配慮者名簿の登録が必要だ。
- ・登録に2名の協力者が必要になるのはハードルが高いと思う。上手く活用できるよう、リサーチして市に訴えていくことも必要だ。

○防災に関する取り組みをどう進めるか

当部会では、身体障がいに特化した災害時の困りごとを拾い上げ、基幹に上げていく。

具体案

- ① 視覚や聴覚障がいの方の困りごとを把握する。
- ② 各事業所が日中の災害対応をどのように対策しているのかを把握する⇒事業所用アンケートで把握できるようにする。
- ③ 各協会でマニュアルを作成して配布しているようなものを収集する。
⇒②についてまず取り組むことを確認する。

○次回までの役割分担

昨年度作成した事業所用アンケートの全般的な校正（たかまつ）

防災に関する追加項目の検討（あい）

配布先一覧の整理（中核）

※アンケートについては、11月中の完成、12月に配布を目指す。

【次回部会開催日時】

11/1（金）13：30～高松市社協東館2階会議室にて